

特別講演

鳴沢村での開院

なるさわクリニック 院長 稲垣智也 先生

人口減少と高齢化が進み、県内で唯一、事実上の「無医村」だった鳴沢村に2017年10月2日、内科と外科の診療所「なるさわクリニック」を開業。東京都出身、山梨医科大(現山梨大)卒業後、順天堂大学病院外科で12年、さいたま市内の個人病院で3年間勤務。高齢者の在宅医療も経験。

村に開設を決めた理由のひとつが趣味のスキー。村内スキー場の指導員だった奥様とは今も共通の趣味だという。もう一つの理由が性格。「研究より診療、人と会話するのが好きだから」と話す。

-2017年朝日新聞デジタルより-



ご略歴

- 2002年 国立山梨医科大学(現 山梨大学) 医学部 卒
順天堂大学 外科研修
- 2004年 順天堂大学 呼吸器科外科入局
- 2014年 医療社団法人 七福会
- 2017年 なるさわクリニック新規開院

- ・外科専門医
- ・日本外科学会

